

線形代数学第 2 - 中間試験問題 -

電子情報学類 1 年生 (1 組)

平成 2 1 年度後期 - 2009.11.25 -

1. 曲線 $y = C + D2^t$ で 3 点 $(t, y) = (0, 1), (1, 2), (2, 3)$ を近似するとき, 誤差の二乗和を最小にするように C, D を求めよ. y, C, D, t はスカラーである.

2. \mathbf{R}^4 における部分空間 V のベクトル $x = [x_1, x_2, x_3, x_4]^T$ が次式を満たすとき, 以下の問に答えよ.

$$x_1 + x_2 - x_3 + x_4 = 0$$

$$x_1 - x_2 + x_3 + x_4 = 0$$

- (a) 空間 V の基底を求めよ.
- (b) 空間 V を列空間とする行列 A を求めよ.
- (c) 空間 V 上で, 座標点 $(1, 1, 1, 1)$ への距離が最小となる点の座標を求めよ.

3. 以下の問に答えよ.

- (a) 線形独立なベクトル $\mathbf{a}_1 = [1, 1, -1]^T, \mathbf{a}_2 = [1, 0, 1]^T, \mathbf{a}_3 = [0, -1, 1]^T$ を互いに直交するベクトル $\mathbf{v}_1, \mathbf{v}_2, \mathbf{v}_3$ に変換せよ.
- (b) $\mathbf{v}_1, \mathbf{v}_2, \mathbf{v}_3$ が互いに直交することを確認せよ.

4. $\mathbf{q}_1, \mathbf{q}_2, \mathbf{q}_3$ を正規直交系ベクトルであるとする. $\mathbf{q}_1, \mathbf{q}_2, \mathbf{q}_3$ を列ベクトルとする行列 Q が零でないベクトル x に対して $\|Qx\| = \|x\|$ を満たすことを示せ (ヒント) 先ず, $Q^T Q = I$ を示す.

5. 行列式に関して, 以下の問に答えよ. (c), (d), (e) は 2×2 の具体例ではなく, 一般的に証明せよ.

- (a) 次式を用いて, 「(性質 1) 行列式は一つの行に関して線形関数である」ことを証明せよ.

$$\begin{vmatrix} a & b \\ c & d \end{vmatrix} = ad - bc$$

- (b) 上式を用いて, 「(性質 2) 2 つの行が交換されると行列式は符号を変える」ことを証明せよ.
- (c) 性質 1 または性質 2 (必要であれば両方) を用いて 「(性質 4) 行列の 2 つの行が等しい場合は行列式は零である」ことを証明せよ.
- (d) 性質 1, 4 を用いて 「ある行の何倍かを他の行から引くことにより, 行列式は変わらない」ことを証明せよ.
- (e) 性質 4, 5 を用いて 「零の行を持つ行列の行列式は零である」ことを証明せよ.

6. 次の行列式を求めよ. 行列の性質 1 ~ 10, または行列式の適当な公式を用いて計算する.

$$A = \begin{bmatrix} 0 & 2 & 0 & 0 \\ -1 & 5 & 0 & 0 \\ 3 & -3 & 2 & -1 \\ 2 & 2 & 0 & 1 \end{bmatrix} \quad B = \begin{bmatrix} 2 & 1 & -3 & 5 \\ 0 & -1 & 0 & 2 \\ 0 & 0 & 3 & -1 \\ 0 & 0 & 0 & 3 \end{bmatrix} \quad C = \begin{bmatrix} 1 & -1 & 0 & 2 \\ 0 & 3 & -1 & 0 \\ -1 & 1 & 0 & -2 \\ 2 & -3 & -1 & 0 \end{bmatrix} \quad D = \begin{bmatrix} 1 & -2 & 1 & 0 \\ 1 & -1 & 0 & 2 \\ -2 & 0 & 1 & 2 \\ 2 & -1 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

7. 次の連立方程式の解をクラメル公式により求めよ.

$$\begin{aligned} u + v - w &= 1 \\ u - 3v + 2w &= -1 \\ 2u + v - w &= 2 \end{aligned}$$

8. 次の行列 A の逆行列を $\text{adj} A / \det A$ により求めよ.

$$A = \begin{bmatrix} 1 & -1 & 2 \\ 0 & 1 & -1 \\ 0 & 0 & 2 \end{bmatrix}$$